

令和8年3月9日

次の本市の標準準拠システムが、「富士フィルムシステムサービス株式会社が提供する戸籍システム及び戸籍附票システムを稼働させるためのクラウド環境（以下、「ガバメントクラウド以外のクラウド環境」という。）」へ移行するため、「デジタル基盤改革支援補助金（地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る事業）事務処理要領」（地方公共団体情報システム機構）に基づき、下記のとおり、国が整備した全国的なクラウド環境（以下、「ガバメントクラウド」という。）を利用した場合との性能面、経済合理性等の比較結果を公表する。

堺市長 永藤 英機

記

1. 標準準拠システム

システム名	取り扱う標準化対象事務
戸籍システム及び戸籍附票システム	戸籍及び戸籍附票

2. 性能面等の比較結果

比較項目	ガバメントクラウド以外のクラウド環境	ガバメントクラウド
地方公共団体情報システムの非機能要件の標準に適合していること	○	○
データセンターの物理的所在地が国内であること	○	○
情報資産の国外持ち出し制限があること	○	○
ガバメントクラウドとのデータ連携が可能であること	○	—
裁判管轄が国内で契約が日本法に基づくものであること	○	○

3. 経済合理性の比較結果

経費 A：標準準拠システムをガバメントクラウド以外のクラウド環境へ移行した場合の経費（移行前見積額）

経費 B：標準準拠システムをガバメントクラウドへ移行した場合の経費（移行前試算額）

<単位：円（税抜）>

経費区分			経費 A	経費 B	差額（A - B）
移行時の経費 （イニシャルコスト）	作 業 費	カスタマイズ費	0	0	0
		環境構築費	53,340,000	55,340,000	▲2,000,000
		データ移行費	11,340,000	15,340,000	▲4,000,000
		他システム連携機能 構築作業費	3,920,000	3,920,000	0
		操作マニュアル作成・ 職員研修費	1,260,000	1,260,000	0
		プロジェクト管理費	0	0	0
移行時の経費（イニシャルコスト）計			69,860,000	75,860,000	▲6,000,000
移行後の経費 （ランニングコスト） 【5年】	作 業 費	システム運用作業	153,540,000	157,020,000	▲3,480,000
		ハードウェア保守作業	0	0	0
		その他外部委託費	0	0	0
		作業費計	153,540,000	157,020,000	▲3,480,000
	物 品 費	ハードウェア借料	0	0	0
		ハードウェア保守費	0	0	0
		ソフトウェア借料	0	0	0
		ソフトウェア保守費	0	0	0
		データセンター利用費	0	0	0
		通信回線費	13,200,000	13,200,000	0
		クラウド利用経費	15,960,000	19,199,999	▲3,239,999
物品費計		29,160,000	32,399,999	▲3,239,999	
移行後の経費（ランニングコスト）計			182,700,000	189,419,999	▲6,719,999
合計			252,560,000	265,279,999	▲12,719,999

担当

市民人権局 市民生活部 戸籍住民課

電話番号：072-228-7739